

シン・タマネギ列車



通称「タマネギ列車」、北海道北見産のタマネギを満載して運ぶ列車はそう呼ばれています。秋の味覚を満載して、羊腸の山道を轟音を響かせて往く姿はまるで生き物のようです。そんな伝統の列車にも、機関車の老朽化、高規格道路の開通、トラック輸送による低コスト化の波が…。数年前、タマネギ列車は風前の灯でした、「もうお別れかな…」。しかし、地元や運行会社の努力と情熱で存続が決定、まさに9回ツアーアウトからの逆転劇でした。

新型機関車を引っ提げ装いも新たに現れた君を、「シン・タマネギ列車」と呼ぼう。